

妊娠女性の不適切な葉酸摂取の頻度と その原因について

Obara *et al.* Prevalence and determinants of inadequate use of folic acid supplementation in Japanese pregnant women: the Japan Environment and Children's Study (JECS). *The Journal of Maternal-Fetal & Neonatal Medicines*. 2017;30(5):588-593.
doi: [10.1080/14767058.2016.1179273](https://doi.org/10.1080/14767058.2016.1179273)



【はじめに】

妊娠前からの葉酸サプリメントの摂取は、生まれてくる子の神経管欠損リスクを減らすことができます。しかしながら、日本の妊婦において、妊娠前からの葉酸サプリメントの摂取頻度は明らかにされていませんでした。そこで本研究では、日本の妊婦における葉酸サプリメント摂取頻度と、適切ではない摂取に関連している要因を明らかにすることを目的としました。

【調査項目】

全国15か所のエコチル調査センターに登録した9,849名の妊婦を対象としました。質問への回答から得られた葉酸サプリメントの摂取状況と個々の情報を用いて、統計学的な解析を行いました。葉酸サプリメントの摂取状況は、妊娠前からの「摂取を適切な摂取」、妊娠判明後からと未摂取の「不適切な摂取」に分類しました。

【結果】

不適切な葉酸サプリメントの摂取に関連のある要因

| 項目 | | オッズ比 |
|-------|--------------|-------|
| 年齢 | <30歳 | 1.437 |
| | 30～34歳 | 1.015 |
| | ≥35歳 | 1 |
| 婚姻 | 結婚 | 1 |
| | 未婚 | 3.558 |
| 所得 | <400万円 | 1.355 |
| | ≥400万円～600万円 | 1 |
| | ≥600万円 | 1.007 |
| 出産経験 | 初産 | 1 |
| | 経産 | 1.835 |
| 不妊治療歴 | あり | 1 |
| | なし | 3.345 |
| 流産歴 | あり | 1 |
| | なし | 1.847 |



9,849名の参加者のうち、92.6%の妊婦が妊娠前から葉酸を摂取していませんでした。また、不適切な葉酸サプリメントの摂取は、若年者、未婚者、低所得者、経産婦、自然妊娠、流産歴が無い場合と関連がありました。

※オッズ比：ある事象の起こりやすさを2つの群で比べたもので、数字が大きいほど事象が起こりやすいことを示します。この場合、事象は「不適切な葉酸サプリメントの摂取」を指します。

【この調査でわかったこと】

多くの日本人の妊婦は、適切でない葉酸サプリメントの摂取をしていることが分かりました。よって、子の神経管欠損を予防するために、妊娠可能年齢の女性に対して妊娠前後の葉酸摂取の必要性をさらに周知する必要があります。特に若年、未婚、低所得、経産婦、そして流産や不妊治療歴がない女性を対象に、妊娠前後の葉酸摂取を促すことが重要と考えられます。